

「新常用漢字表（仮称）」の名称について

1 「国語分科会漢字小委員会における審議について」(H19.02.01) から抜粋

(4) 「常用漢字の定義」及び「新漢字表の名称」の問題

常用漢字をどのように定義するか。出現頻度を重視するが、出現頻度が低くても、文化の継承や分かりやすい表記に必要な漢字の扱いなど、それ以外の要素をどのように位置付けていくのか。また、常用漢字という名称でありながら、「常用性（≡出現頻度）」以外の要素で選定された漢字が入っている一方、「常用性」が認められながらも選定されていない漢字がある。この点は、現行の「常用漢字」の性格をあいまいにしているところであるが、最終的に「準常用漢字」を設定した場合、その性格付けの困難さにもつながっていく問題である。この点を十分に踏まえて、新漢字表の名称を今後検討していく必要がある。

2 「漢字表の名称案」(S53.12.15)

(1) 試案に対する意見の中にあるもの

- 表の名称……今回の表の趣旨から言って、「常用」「基本」「標準」のいずれかを冠すべきではないだろうか。あるいは、将来の改変を予想して「昭和55年漢字表」とするか。(日本速記協会)
- 名称……「常用漢字表」。将来の改訂を考慮して「〇〇年制定常用漢字表」。(日本タイポグラフィ協会)
- 名称は「漢字当用新表」としたい。「当用漢字」ということばが定着してきているので(全日本中学校国語教育研究協議会)
- 試案を「国民漢字表」とし、別に「教育漢字表」、それぞれの専門分野におけるものを「専門漢字表」とするという3本建てを望む意見もある。(全国小学校国語教育研究会)

(2) 従来審議会では話題になったものなど(順不同)

- | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|
| ○当用漢字新表 | ○常用漢字表 | ○総合漢字表 | ○基準漢字表 |
| ○昭和()年常用漢字表 | ○標準漢字表 | ○基本漢字表 | ○通用漢字表 |

3 「漢字表の名称についてのアンケートの結果」(S54.01.19)

回答者 46名

常用漢字表	18	(1)	←括弧内は第2候補として
基本漢字表	9	(1)	書き添えてあったもの
一般漢字表	6		
実用漢字表	3	(1)	
通用漢字表	3		
総合漢字表	2		
公共漢字表	2		
日用漢字表	1		
標準漢字表	1		
当用漢字新表	1		
日常漢字表		(1)	
現代漢字表		(1)	

計46